

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	埼玉県森林科学館
指定管理者	公益社団法人埼玉県農林公社
評価対象年度	令和6年度
施設所管課	秩父農林振興センター

項 目	細項目	評価	コメント
利用者の安心・安全、平等利用の確保	安全性の確保	A	日常点検をこまめに行い、指定管理者の瑕疵を問われるような事故もなかった。
	法令等の遵守	A	各種法定点検を適切に実施しており、また個人情報の漏えいなども認められなかった。
	平等利用の確保	A	利用日、利用時間ともに守られており、定期点検や降雪等の影響による臨時休業の際は県と協議するとともにWebサイトでの告知を行うなど適切に対応した。
施設の設置目的の達成	事業の実施	A	森林・林業に関する展示やイベント等を行い、県民が森林及び林業について学習する機会を設け、その理解を深めてもらうよう努めた。また、第75回全国植樹祭に向けた展示で同大会の機運醸成を図った。
	利用状況	A	施設利用者数及びイベント等参加者ともに管理目標を上回っている。
	適切な管理の履行	A	日常の点検・清掃を適宜行っており、施設が良好に保たれるよう維持管理された。
	財産の適切な管理	A	施設の老朽化により修繕の頻度が高くなっている中、利用者の安全や利便性に関わる修繕等を中心に適切に対応した。
	県内中小企業者、環境、障害者雇用等への配慮	A	役務・物品ともに地元企業からの調達に努めた。
利用者サービスの向上	サービス内容の向上	A	アンケートや自由記述ノートを設置し、来館者の意見を管理運営の改善に役立てている。
	利用者の満足度	A	アンケートで「よい」と回答した人の割合は、施設利用者、イベント参加者ともに100%であった。
総合評価		A	日常の施設維持管理による危険箇所の把握・対処やイベントの開催など適正に行われた。

特筆事項	特に評価すべき点	イベントについて、職員が少人数でも対応できる随時開催形式でも実施するなど工夫することで、管理目標を達成した。また、第75回全国植樹祭に向けた展示で同大会の機運醸成を図った。
	次年度に向けて改善が望まれる点	森林内の遊歩道など屋外施設もあるため、引き続き巡視点検や維持管理を適正に行い、施設の利用推進と安全配慮に努められたい。